



ファイングリーン

自然派植物活性剤

(財)日本食品分析センターにより試験済み 第101063511-002号

無農薬・有機栽培の担い手

天然成分100%

病害虫防除・忌避効果及び成長促進剤

「ファイングリーン」の成分及び特性成分

- ・植物乾留抽出エキス
- ・フミン酸
- ・デキストリン
- ・パントテン酸
- ・葉酸
- ・酢酸
- ・葉緑素
- ・フラボノイド
- ・ビタミンB₂
- ・鉄分 (Fe)
- ・カルシウム (Ca)
- ・マグネシウム (Mg)
- ・ナトリウム (Na)
- ・亜鉛 (Zn)
- ・マンガン (Mn)



※沈殿部分はカルシウム、ビタミンですので、ご使用の際は良く振って下さい。

害虫抑止 成長促進 収穫向上

- 植物の成長を促進
- 土の改良に効果
- 蕾が大きく、茎がしっかり、葉が青々
- 有害菌を抑制する効果
- 連鎖障害が起きない
- 農薬に頼らない
- 花も野菜も品質が向上
- 野菜の日持ち効果
- 枯れかけた苗が生き生き
- 収穫量が向上



農薬そして酸性雨等で、酸性化した土壤を「ファイングリーン」でアルカリ性に戻し、ビタミン豊富で害虫の派生しにくい土になります。

118種類の天然植物抽出エキスと海藻からできた「ファイングリーン」には、天然の各種ビタミン、ミネラルが含まれています。

※ビニールハウス栽培において、受粉に用いられるミツバチや、益虫などには、害がありませんので安心してご使用になれます。

「ファイングリーン」は、松、桧、くまざさ、かえで、よもぎなど、118種類の植物や樹木から抽出した天然植物エキスに各種ビタミン類、カルシウム、ミネラルがバランス良く含まれた植物成長促進剤です。穀や野菜などの農作物はもちろん、花や芝などの成長を促進し、結実を早めることから、有機栽培の一環として豊かな収穫が期待できる安全性の高い植物成長促進剤です。また、植物に散布すると植物細胞に蛋白質が増殖し、キチナーゼ、キトサナーゼ（酵素）の活性が高まり、有害菌の増殖を抑制する作用があります。

※「ファイングリーン」は当社の純植物性消臭剤F118の開発中、成分混合比率の違いにより植物の成長促進に効果があることが1997年に発見され商品化されました。（その間口コミで広がってきた製品です。）

病害虫名	適当希釈倍率	備考
コナジラミ	500~1,000倍	これらの害虫は環境、土壤により発生量が違います。1,000倍での継続散布でも効果の薄い場合は、500倍ぐらいまで希釈率を下げてください。
ハモグリバエ	約1,000倍	トマトや菊に発生するハモグリバエは農薬を使用しても防除は困難ですが、ファイングリーンの散布により、ほぼ防除が可能です。
アオムシ	500~800倍	ファイングリーンはこのような大きめの害虫にも効果があります。
ウドンコ病 タンソ病 コクハン病 ベット病 つる枯れ病	約1,000倍	ファイングリーンの継続使用により、これらの病害の発生率はかなり下がります。万が一発生した場合も、その部分に多めの散布をすることにより増殖を抑えることができます。

※その他の病害虫にも効果があります。

※上記倍率はハウス栽培、露地栽培共通の倍率です。

すべての植物に対応できます。

■基本的使用手順

本品使用により、植物成長促進および病害虫の防除の効果が期待できますが、高い効果を実現するためには種の段階からの使用が必要です。なお、定植後の散布は、葉面だけでなく茎まで、まんべんなく行ってください。

1. 種の液づけ

- 作物を種子の段階でファイングリーンに漬けることにより発芽の時期を早めるとともに、病害菌に対し抵抗力のある作物にすることができます。
- 種付け後、発芽を促進させるために、2,000倍程度の希釈液を3日に1度散布してください。

	希釈倍率	つけ置き時間
稻	1,000倍	10時間
野菜	1,000倍	3時間
果実	1,000倍	3時間
豆類	1,000倍	30分

2. 土づくり

- 前期収穫後から定植までに3,000倍液を2週間に1度程度、100坪あたり、100リッターを土壤散布してください。
- 発芽後は定植時までに3,000倍液を週に一度、散布してください。

3. 定植から収穫までの散布

* 希釈倍率

通常の基準希釈倍率は1,000倍です。散布間隔は1週間～10日が適当です。散布はなるべく夕方に行ってください。この時期は一番、病害虫の発生するときですが、環境や土壤の状態によりそれらに対する効果には誤差は生じます。また、病害虫の種類によっても効果が違います。1,000倍はあくまでも基準であり、効果の薄い場合は対策として次の方法をとってください。

- 希釈倍率を500倍まで下げる。
- 散布量を増やす。（農薬と違い撒きすぎることによる害はありません。）
- 散布期間を2～3日にしてみる。

○土壤、環境、作物により希釈倍率に差がありますので、ご注意ください。

※500～1,000倍に希釈した液を使用して下さい。

稲	100坪当たり	200リッター
野菜、果実	100坪当たり	100リッター（ハウス栽培） 200リッター（露地栽培）
豆、芋類	100坪当たり	80リッター（ハウス栽培） 150リッター（露地栽培）
花	100坪当たり	150リッター（ハウス栽培） 300リッター（露地栽培）

■使用上の注意

1. 農薬、液肥、くんえん等との混合使用はなるべくお避けください。
併用使用の場合も、2～3日の間隔を空けてください。
2. 希釈した液はなるべく早めに使いきってください。
3. 本品は植物抽出エキスを原料にしており、植物の採取時期により色が変化しますが品質は変わりありません。
4. 良い土壤には作物の実りが良く、永年農薬を使用していた土地では実りの効果に多少の差があります。
※無害ですが、飲食物ではありませんのでお口に入れないでください。



※植物を成分としているので季節により液体の色が変わることがあります。品質には変わりありません。

内容量／1ℓ：15,750円 100cc：1,890円

代理店

■使用例

- 茄子……茄子の皮に茶色の傷をつけるミナミキヨアザミウマという虫が寄り付かなくなり、木に勢いが出、収穫量が見込めます。一つの節から沢山収穫でき、茄子の品質が向上します。
 - トマト……ハウストマトに必ずと言っていいほどコナジラミが発生します。農薬を使用しない限り発生を止めることはできませんが『ファイングリーン』の使用により発生を止めることができます。灰色カビ病やハモグリバエへの防除作用もあります。葉の色艶が良くなり木に勢いが出、甘く美味しいトマトができます。
 - イチゴ……『ファイングリーン』の使用によりコナジラミの発生を止めることができます。ウドンコ病も防除できます。また糖度が上がり美味しい大きなイチゴができます。
 - キャベツ……キャベツにコナガ虫が発生すると農薬を散布しても効き目が薄く、農薬つけのキャベツになってしまいます。『ファイングリーン』はコナガ虫にも防除作用があり、身の綺立った一玉1.5～2kg程度のキャベツをつくることができます。
 - インゲン……台風で倒れたり、立ち枯れ病が発生したりしますが、『ファイングリーン』の使用により、茎が太くなりインゲンの木が倒れにくくなります。
 - 芝生……アブラ虫やダニ類の防除作用があります。光沢が増し、生きの良い芝ができます。
- ※茎がしっかり根づくため、台風等の災害により、倒れかけた幹が元に戻ってくるのです。
- ※その他の植物すべてに使用可能です。